

豊後竹田駅周辺エリアを考える ワークショップニュース

Vol.1

豊後竹田駅前の駅前広場（ロータリー、駐車場のエリア）は、令和4年度に駅前広場の整備の必要性について調査、検討を行い、令和5年度にまちづくりワークショップ、令和6年度に基本構想を作成しています。

今年度は、基本構想をもとにブラッシュアップを行い基本計画に取り組んでいます。

今回は、10月4日に実施しましたワークショップにて、皆さんにいただいた意見をまとめましたので、ご参加できなかった方への情報共有を兼ねてワークショップ成果をご報告いたします。

ワークショップの概要

「豊後竹田駅周辺エリアを考えるまちづくりワークショップ」

日時：2025年10月4日 場所：竹田市城下町交流プラザ多目的ホール

今回のワークショップでは、豊後竹田駅駅前広場の整備事業について、今までの基本構想を基にした計画の検討状況を報告させていただきました。また、豊後竹田駅の駅前広場で、日常時と非日常時に“こんなことができたらいいな”と思う使い方を想像していただき、グループ別にご意見をいただきました。最後に、各グループの成果を発表していただき、内容の共有をおこないました。

ワークショップでいただいたご意見は、基本計画へ反映させていただきます。

ご参加いただきましたみなさま、誠にありがとうございました！



● ワorkshopの成果発表の様子



● お知らせ

WSに参加いただけなかった方からもご意見もいただくため、WEBアンケートを実施しています。豊後竹田駅前が「こんな場所になってほしい」等ご意見のある方は回答のご協力をお願いします。

また、竹田市内の中学校では、学生を対象にワークショップと同じ内容のポスターを掲示し、駅前の使い方に関する意見を募集しています。

豊後竹田駅で「こんな過ごし方をしたい」

という意見をぜひ回答してください！

アンケートの回答はここから→

▼QRコードが読み取れない場合はこちらから。

<https://forms.cloud.microsoft/r/hGFwBWLig8>



○ お問い合わせ先

竹田市 建設課 都市計画係

〒878-8555

大分県竹田市大字会々 1650 番地

☎：0974-63-4848

✉：toshi-design@city.taketa.lg.jp

● 各班の意見まとめ

ワークショップ時に皆さんに発表いただいた日常時と非日常時の使い方に関する意見の結果をご報告します。

A 班



○ 日常

- ・観光客がくつろげて、落門の滝を眺められるベンチが欲しい
- ・ペット(犬猫)とふれあえるスペースが欲しい
- ・バスの時刻が分かるようなシステム(掲示板)
- ・落門の滝の水を活かしたスプリンクラー設置やホテルの養殖をしてほしい
- ・竹田駅のシンボルの落門の滝を活かした景観の整備、フォトスポットを設置してほしい
- ・災害時にも対応できるスペース・設備がほしい

○ 非日常

- ・蚤の市、竹田の竹を使ったワークショップの開催
- ・ミニコンサート、盆踊り大会、芸能祭 発表会、お祭り広場で獅子舞
- ・子どもが遊べる場所がほしい
- ・落門の滝にイルミネーションの設置、フォトスポットの設置

B 班



○ 日常

- ・時計や目印となるような駅前のオブジェ、待ち合わせ場所がほしい
- ・湧水をアピールできるシンボリックなものがほしい
- ・待合室が学生でいっぱいになっており、バス待ちの方が座って待てるベンチがほしい
- ・キッチンカーが入れるスペースがあると良い。
- ・カレー、喫茶店、コーヒーショップ、アンテナショップがほしい
- ・落門の滝、駐車場のデザインを含めた、引きで見た時の駅舎の全体の外観は守りたい

○ 非日常

- ・防災関係のスペースを駅でイベントなり町中への導線
- ・駅前のイベントに人が集まるとバス等不安

C 班



○ 日常

- ・竹田らしい水・竹・音・木・花を活かしたものがほしい(噴水、ベンチ、プランタの花)
- ・キッチンカーが自由に出せるスペースがほしい
- ・お土産を買える、コーヒーなど飲める、高齢者が栄養バランスの良い食事を買える、食べれる場所がほしい
- ・高校生が放課後利用できる軽食屋さんほしい
- ・子供が遊べる芝生 ドッグラン バドミントンやスケボー、テニス、バスケができる場所がほしい
- ・介護予防体操が定期開催されるスペースがほしい

○ 非日常

- ・定期的なマルシェ(竹田にちなんで満月の日に)
- ・地ビールフェスタ、つぶらなカボスがのめる蛇口
- ・着物の着付体験(ツアー)
- ・クリスマスマーケット 季節感のある装飾 婚活フェスタ トランポリン 竹の子ひろばと利用者の分散
- ・ジャンボ岡城カルタ大会

D 班



○ 日常

- ・石畳の道を駅の中まで連続させ、橋の歩道を広くすることで、駅から竹田橋を渡る心理的な遠さを解消したい
- ・集合場所を竹田駅にできるように、ロータリー待機場を多めにとり、不安なく安全に過ごしたい
- ・チャレンジショップを整備し、いずれは竹田の空き店舗へ移動する流れを創りたい
- ・日曜祝日に営業する店(飲食、物販 おみやげ)がほしい
- ・防災カフェなど、防災を自然に意識できるようにしたい
- ・民間活力や市民も参加できるクラウドファンディング等を駆使し、駅の整備に力を入れてほしい

○ 非日常

- ・駅舎の空きスペースでBeerバーをしたい
- ・イベントスペース、駅前、マンナカ、交流プラザ、古町通り各場所のカラーを繋ぐ
- ・JRなつぼしの活用